|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **１/４** | 令和6年度土木学会環境賞 | | | | | Ⅰグループ  Ⅱグループ | 応募用紙 | | |  | **№** |
| 年　　　月　　　日　　提出 | | | | | | | | |  | 受付 　　　年　　月　　日 |
| 連　絡　者 | | 〈連絡先〉　　氏　名  　　　　　　　勤務先  　　　　　　　住　所  　　　　　　　TEL．　　　　　　　FAX． 　　　　　　　E-mail | | | | | | | | | |
| 研究名または  プロジェクト名 | |  | | | | | | | | | |
| 応募者名（氏名または団体名） | | | | | 所属／住所（または所在地） | | | | 研究もしくはプロジェクトの代表者  （個人の場合は、応募者名と同じ） | | |
|  | | | | |  | | | |  | | |
|  | | | | |  | | | |  | | |
| 研究または  プロジェクトの概要 | | | 実施主体 | |  | | | | | | |
| 実施時期 | |  | | | | | | |
| 過去の受賞歴 | |  | | | | | | |
| 添付資料名 | | | 番号 | ファイル名 | | | | 内 容 | | | |
| １ |  | | | |  | | | |
| ２ |  | | | |  | | | |
| ３ |  | | | |  | | | |
| ４ |  | | | |  | | | |
| ５ |  | | | |  | | | |

注　　意　　書　　き

1. タイトルの中のⅠグループ・Ⅱグループどちらかに○をすること（応募申請後のグループ変更は原則不可とする）。

　　Ⅰグループ：環境の保全・改善・創造に資する新技術開発・概念形成・理論構築等に貢献した先進的な土木工学的研究

　　Ⅱグループ：土木技術・システムを開発・運用し、環境の保全・改善・創造に貢献した画期的なプロジェクト

2. 応募用紙の各頁の構成は変更しないこと（ページ数を増やすことも不可）。

ただし、応募用紙1/4頁の応募者名欄および添付資料名欄については、追加・削除等の調整は適宜可能とする。

3. 研究名またはプロジェクト名は、企業の特定に繋がるような表現（会社名、商品名など）を避けること。

4. 応募用紙2/4～3/4頁には、研究またはプロジェクトの要旨と、その内容を分かりやすく要約して記載すること。

内容に関しては、評価項目(次ページに記載)ごとに記載すること。文字の大きさは10ポイント以上とする。

5. 応募用紙4/4頁には、研究またはプロジェクト全体の概要や特徴を示す図または写真などを貼付するものとし、それぞれに簡単な説明をつけること。

6. Ⅰグループで応募する場合、添付資料として、以下のような資料を添付すること。

(1) 論文リスト(「査読有り」または「査読無し」を分けて記載すること)および主要なものの写し　(2) 表彰実績リスト

(3) マスコミ発表リストおよび主要なものの写し (4) 対象の研究課題で受けた研究費リスト　(5) 研究協力体制説明書

7. Ⅱグループで応募する場合、選考対象になるプロジェクトの一部または全部を学術誌等に発表した場合は、リストおよびその主要なものの写しを、また当該プロジェクトが新聞等のマスコミにより報道された場合には、主要なものの写しをそれぞれ添付資料とすること。

8. 内容説明会には、原則として応募用紙1/4頁に記載した研究もしくはプロジェクトの代表者が参加すること。

※ 本テキストボックスは削除のうえ、記載すること 。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **２/４** | 令和6年度土木学会環境賞 | | Ⅰグループ  Ⅱグループ | 応募用紙 |  | **№** |
|  | | | |  |  |
| 研究名または  プロジェクト名 | |  | | | | |
| 【研究またはプロジェクトの要旨】 | | | | | | |
| 【研究またはプロジェクトの内容】  注　　意　　書　　き  ・下記に示す評価項目別に章立てして記載すること。  Ⅰグループの場合：「①環境の保全・改善・創造への貢献度（可能性）」、「②新規性および優位性（他理論、他技術との比較）」、「③信頼性・安全性・経済性」、「④論文発表、学会発表などの実績」  Ⅱグループの場合：「①環境の保全・改善・創造への貢献度（実績）」、「②新規性および優位性（他プロジェクトとの比較）」  「③信頼性・安全性・経済性」、「④社会での活用とその発信」  ・評価項目ごとに下表に示す評価の視点について、そのエビデンスを示しつつ記載すること。また、内容説明会においても、各評価項目のポイントやエビデンスを明確にすること。  Ⅰグループの場合    Ⅱグループの場合    ・文字の大きさは10ポイント以上とすること。  ※ 本テキストボックスは削除のうえ、記載すること。 | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **３/４** | 令和6年度土木学会環境賞 | | Ⅰグループ  Ⅱグループ | 応募用紙 |  | **№** |
|  | | | |  |  |
| 研究名または  プロジェクト名 | |  | | | | |
|  | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **４/４** | 令和6年度土木学会環境賞 | | Ⅰグループ  Ⅱグループ | 応募用紙 |  | **№** |
|  | | | |  |  |
| 研究名または  プロジェクト名 | |  | | | | |
| 【研究またはプロジェクト全体の概要や特徴を示す図または写真など】 | | | | | | |